

研究発表会—発表募集

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHP などでご確認下さい。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、
本誌に掲載された討論会に関する情報は、
下記本会ホームページからもご覧になることができます。
www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html

CEMSupra 2026
超分子化学と機能性材料に関する
国際シンポジウム

主催 理化学研究所創発物性科学研究センター

協賛 日本化学会

会期 1月15日(木)、16日(金)

開催方式 対面式

会場 東京大学本郷キャンパス伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホール(文京区本郷7-3-1) [交通] 東京メトロ丸の内線「本郷三丁目」駅より徒歩8分

発表申込締切 12月1日(月)

参加登録予約申込締切 12月19日(金)

討論主題 超分子化学と機能性材料に関わる分野(分子集合体科学・機能性ナノ材料・光エネルギー変換システム・有機電子デバイス・生体関連材料など)

発表形式 ポスター

同分野で国際的に著名な下記11名の研究者が、招待講演を行います。また、ポスター発表を募り、特に優れたポスター発表には「RIKEN CEMS Rising Star Award」を授与します。

招待講演者 Stephen Z. D. Cheng (The Univ. of Akron), William Dichtel (Northwestern Univ.), Andrew Goodwin (Univ. of Oxford), Maksym Kovalenko (ETH Zurich), Christine Luscombe (Okinawa Institute of Science and Technology), Thuc-Quyen Nguyen (Univ. of California, Santa Barbara), Matthew J. Rosseinsky (Univ. of Liverpool), Christoph Weder (The Univ. of Fribourg), Tanja Weil

(Max Planck Institute for Polymer Research), Shiki Yagai (Chiba Univ.), Yadong Yin (Univ. of California, Riverside)

発表申込方法 Web

参加登録費 無料

参加登録予約申込方法 下記HPより申し込み下さい。

申込先・問合せ 351-0198 和光市広沢2-1 国立研究開発法人理化学研究所 創発物性科学研究センター創発機能高分子研究チーム内 CEMSupra 2026 事務局 電話(050)3500-7176 E-mail: cemsupra2026@ml.riken.jp <http://cemsupra.jp/>

第31回
LC & LC/MS テクノプラザ

—講演・展示募集と参加申込—

主催 日本分析化学会・LC研究懇談会

後援 日本化学会

会期 2月18日(水)、19日(木)

開催方式 対面式

会場 北とびあ・ペガサスホール(15F) (北区王子1-11-1) [交通] (1) JR 京浜東北線「王子」駅北口より徒歩2分、(2) 地下鉄南北線「王子」駅下車5番出口直結、(3) 都電荒川線「王子駅前」駅より徒歩5分

発表申込締切 12月26日(金)

予稿原稿締切 1月30日(金)

参加登録予約申込締切 2月9日(月)

討論主題 (1) 集中テーマ: (A) 前処理における諸問題、(B) 分離における諸問題、(C) 検出・データ解析における諸問題、(D) 未解

決の諸問題、教訓的失敗例、(2) 一般テーマ
発表形式 口頭発表およびポスター発表

LCおよびLC/MSを日常的に利用しているオペレーター、技術者の方々の情報交換、問題解決・相互交流の場として、標記テクノプラザを開催します。本プラザの特色は、従来の機器・カタログ展示や一般講演に加え、現場の共通の悩みをその都度「集中テーマ」として取り上げ、実例を材料として具体的に議論することです。問題を解決できた例、問題提起の段階でとどまっている例、これから問題になりそうな事柄などが、いずれも「集中テーマ」の対象になります。この会の主要な目的の1つは、発表していただいた個々の問題を参加者全体の共通の認識にすることに在ります。したがって、未解決の問題や失敗例でも一向に構いません。役に立つ情報であれば、いわゆるオリジナリティーには必ずしも拘りません。なお、本テクノプラザの講演者は、次年度の「液体クロマトグラフィー努力賞」の審査対象となります。

発表申込方法 Web

参加登録費 一般6,000円、学生3,000円
懇親会 2月18日(水)17時30分より。会費5,000円

参加登録予約申込方法 HP (<https://forms.gle/qu4SJcS3HJsm1aZUA>) より

申込先・問合せ 141-0031 品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号(公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 E-mail: nakamura@jsac.or.jp <https://www.lckon.org/lctech/lctec31.html>